

令和6年度 初任者研修（高等学校）（研修番号2）開催要項

学習指導（1）／ホームルーム経営（1）／自己成長のマネジメント（1）

- 1 指標との関連 【教職に必要な素養】【学習指導】【生徒指導】【特別な配慮や支援を必要とする子供への対応】【ICTや情報・教育データの利活用】
- 2 期 日 2－（1）令和6年4月19日（金）から令和6年5月23日（木）
2－（2）令和6年5月23日（木）午後
- 3 会 場 2－（1）所属校（実務研修）
2－（2）所属校（非集合型遠隔研修）
- 4 参加者 36名
- 5 日程及び研修内容 研修番号2－（1）

時 間	研 修 内 容	講 師
4時間程度	実務研修 「先輩教員に学ぶ ～学習指導、ホームルーム経営の基礎・ 基本～」	所属校先輩教員

- 6 日程及び研修内容 研修番号2－（2）

時 間	研 修 内 容	講師・指導助言者
13:20～13:50	受付	
13:50～14:05	開会・諸連絡	
14:05～14:55	講義及び協議 「学習指導の基礎・基本」	教育センター 指導主事 濱橋 悟
14:55～15:40	協議 「ホームルーム経営のあり方」	教育センター 指導主事 千崎木綿子
15:40～15:55	初任者タイム	
15:55～16:15	講義及び演習 「1年間の目標設定」	
16:15～16:30	まとめ・閉会	

- 7 その他

- (1) 本研修は、Google Classroom を活用して実施する。実施にあたっては教育センターホームページに掲載されている「令和6年度研修参加マニュアル（非集合型）〈研修当日〉」を参照する。研修資料は、開催期日3日前に研修用 Google Classroom のストリームに掲載されるので準備する。
- (2) 以下のものを準備する。
 - ・担当教科・科目の学習指導要領解説（文部科学省 平成30年7月）
 - ・これまでに作成した担当教科・科目の学習指導案1部（今後実施する予定のものでもよい）
 - ・担当教科・科目の教科書1冊
 - ・評価・育成制度に係る自己申告書（各自で作成したもの）
 - ・実務研修ワークシート（実務研修をとおしての気づきを記入したもの）（研修用 Google Classroom のストリームからダウンロードできる）
- (3) 鳥取県では5月から「ハートホット・クールビズ2024」が実施される予定であり、研修ではノーネクタイ等の過ごしやすい服装を推奨する。

研修のねらいとゴールイメージ

研修内容	【講義】【協議】 「学習指導の基礎・基本」
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・担当教科・科目の目標を理解し、生徒の実態に応じた単元構想やねらいを明確にした授業づくりを考える。 ・主体的・対話的で深い学びを実現させるための授業づくりに必要なことを考える。
ゴールイメージ	<ul style="list-style-type: none"> ・担当教科・科目の目標を踏まえて授業のねらいを設定している。 ・授業のねらいを達成するために適切な学習指導を考えている。 ・自身の授業の改善点を見つけている。
研修内容	【協議】 「ホームルーム経営のあり方」
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・学校生活の基盤となる学級経営の内容とその効果について理解する。 ・生徒の特性や人間関係、家庭環境等を把握した適切な指導・支援を行うために大切なことを考えることができる。
ゴールイメージ	<ul style="list-style-type: none"> ・学級経営の基本的な内容と重要性について理解し、自分の持ち味を積極的に生かして、よりよい学級経営に努めようとする意識を高めている。 ・これまでの指導を振り返り、生徒を多面的に観て理解することの大切さを理解して、今後の生徒との関わりについて具体的に考えている。
研修内容	【講義及び演習】 「1年間の目標設定」
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・自己目標と目標達成のための具体的な取組について、「鳥取県公立学校の教員としての資質の向上に関する指標」をもとに設定することができる。
ゴールイメージ	<ul style="list-style-type: none"> ・指標をもとに、「育成期」にある5年後の姿をイメージしながら、1年後になりたい姿をもち、そのための具体的な取組について設定している。